



配線・取り付けの前に



取り付けかた

警告

分解・修理、および改造をしない



分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

配線関係

品名	個数
電源コード	1
圧着式コネクタ	1

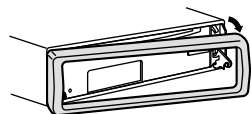
取り付け関係

品名	個数
座付ナベ小ねじ (φ5 × 8 mm)	4
皿ねじ (φ5 × 8 mm)	4
スペーサー/両面テープ	各2

配線 取り付け作業前の準備

輸送用の保護枠は使用しません。取りはずしてからご使用ください。

- 1 パネルをはずす
- 2 保護枠をはずす



- 3 パネルを取り付ける

パネルのはずしかた/取り付けかたについては「パネルの脱着のしかた」(⇒40ページ)をお読みください。

注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



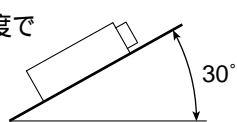
配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

取り付け部の寸法・角度の確認

車種(ダッシュボードの形状や寸法)によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。

オーディオスペースがDINサイズ(横180 mm、縦50 mm)または2DINサイズ(横180 mm、縦100 mm)でない場合には、販売店に相談してください。

水平に対して30°以内の角度で取り付けてください。



作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす
- 2 配線する (⇒54～60ページ)
他の機器と接続する場合には、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
ショート事故防止のため、電源コードのコネクタは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- 3 取り付ける (⇒53ページ)
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す

取付・配線の作業時は、安全のため必ず手袋をご使用ください。

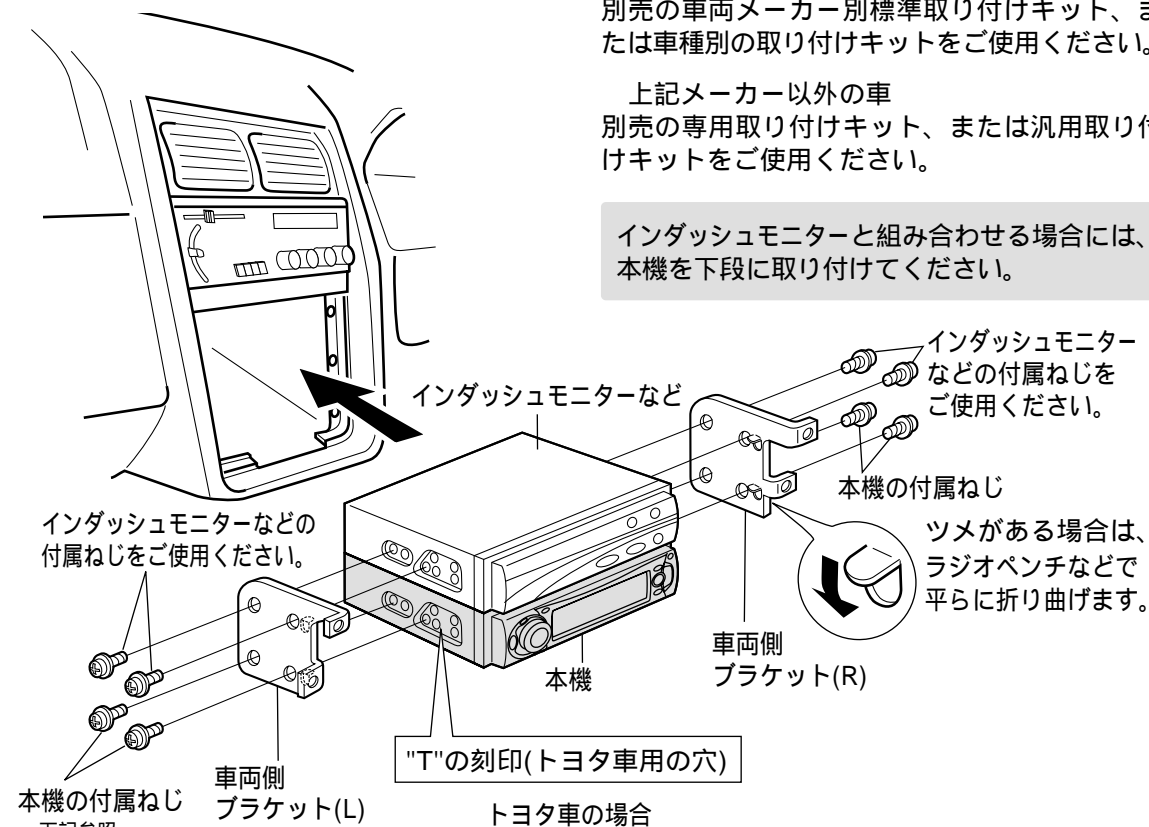
使用する取付金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、お買い上げの販売店に相談してください。

トヨタ車(DINサイズ採用車)純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

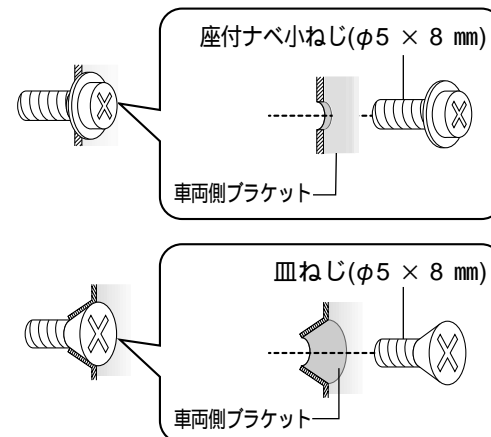
日産・本田・三菱車(DINサイズ採用車)別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

上記メーカー以外の車別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。

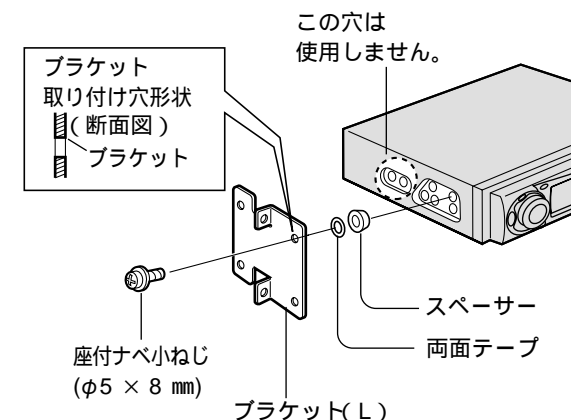
インダッシュモニターと組み合わせる場合には、本機を下段に取り付けてください。



必ず付属ねじをご使用ください。付属ねじは、取付金具(ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。



ブラケットが不安定な場合にはスペーサーで取り付けを補強し、固定してください。





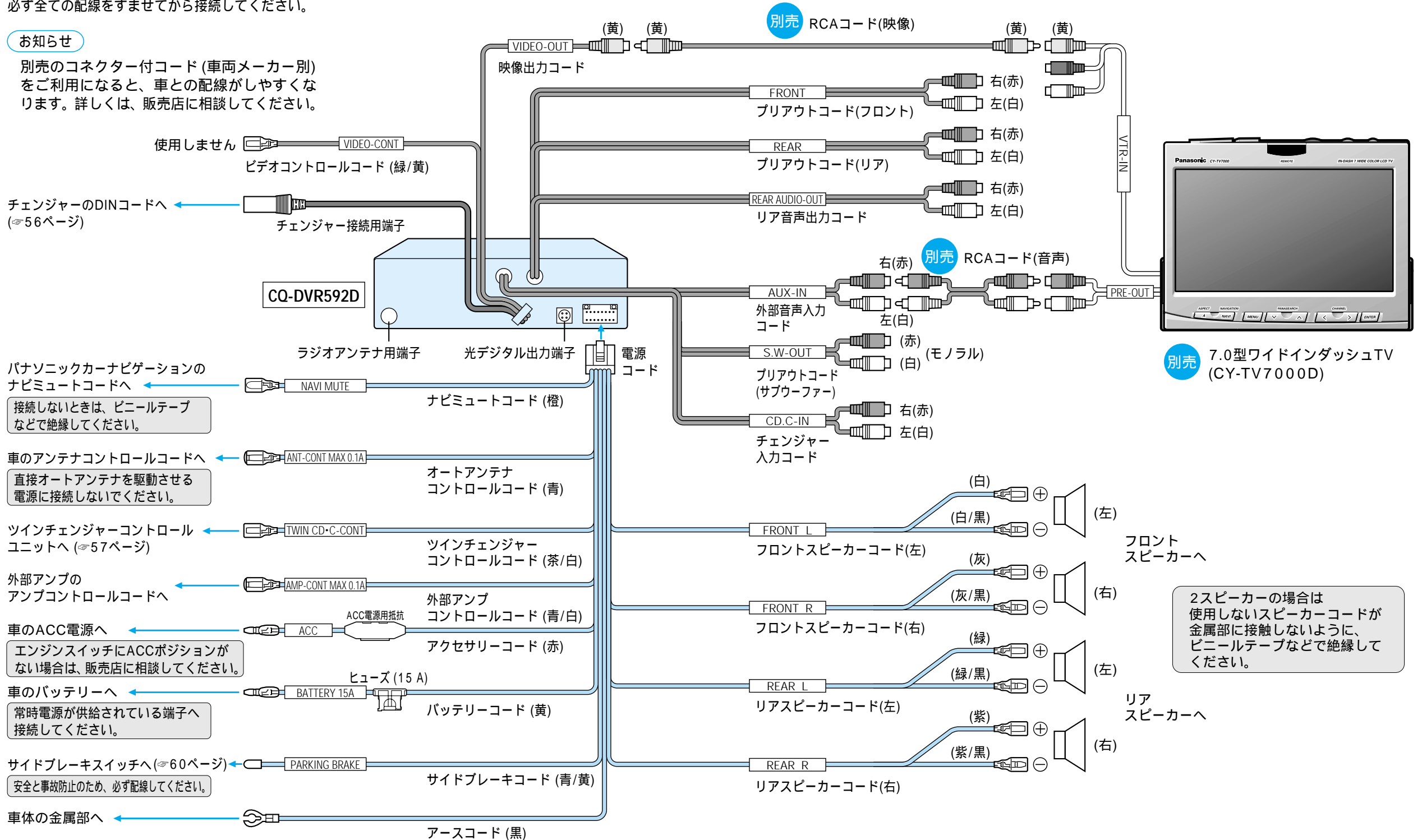
配線のしかた

基本配線 (付属コードの接続)

ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。

お知らせ

別売のコネクター付コード(車両メーカー別)をご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店に相談してください。

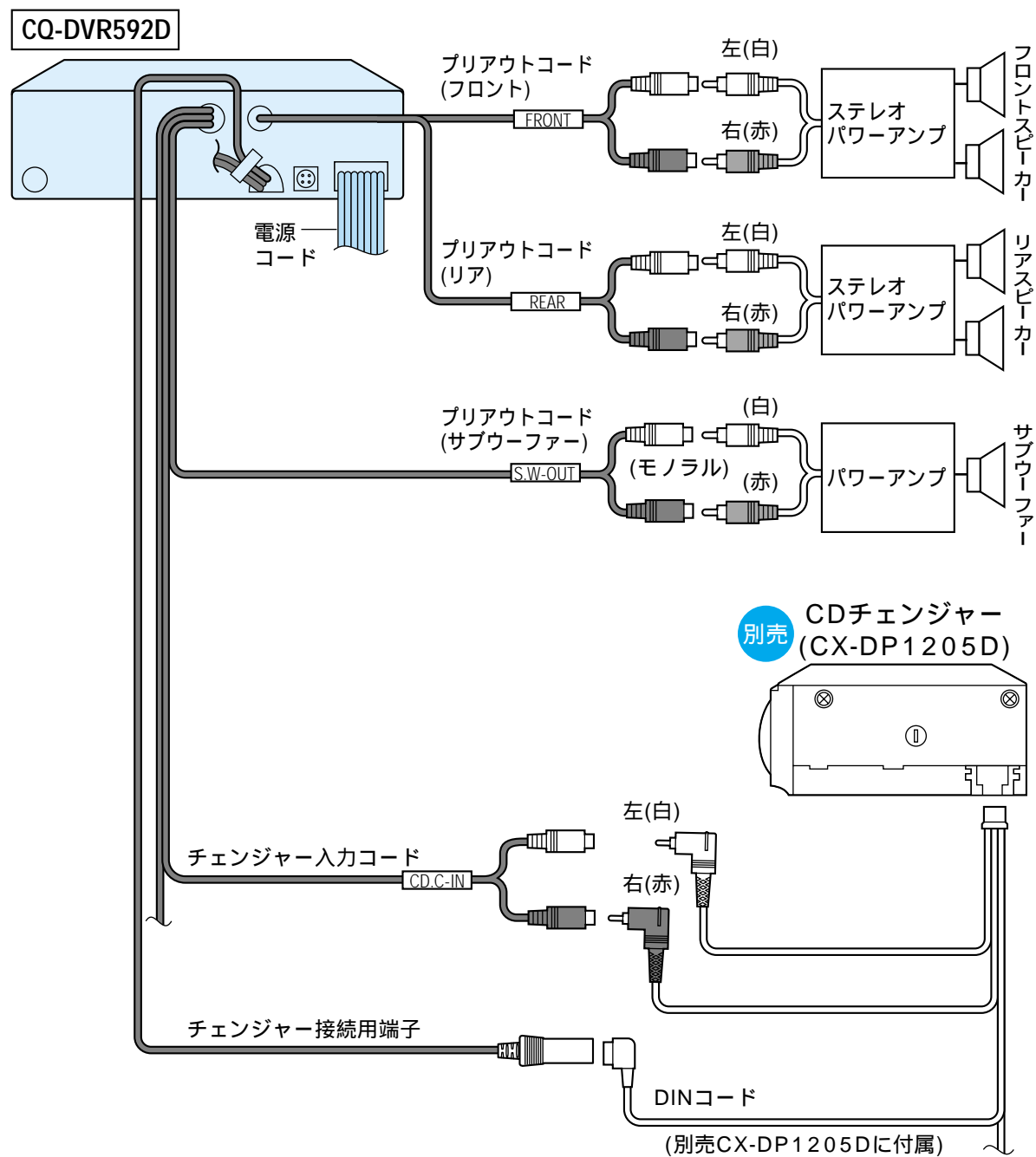




チェンジャー、外部アンプを接続する

接続する各機器の説明書も、併せてお読みください。

例) CDチェンジャー(CX-DP1205D) ステレオパワーアンプ
システムアップ用スピーカー



2台のチェンジャーを接続する (ツインチェンジャー)

接続する各機器の説明書も、併せてお読みください。

例) CDチェンジャー(CX-DP1205D)
MDチェンジャー(CX-MD6D)
ツインチェンジャーコントロールユニット(CA-LA9D)が必要です。

